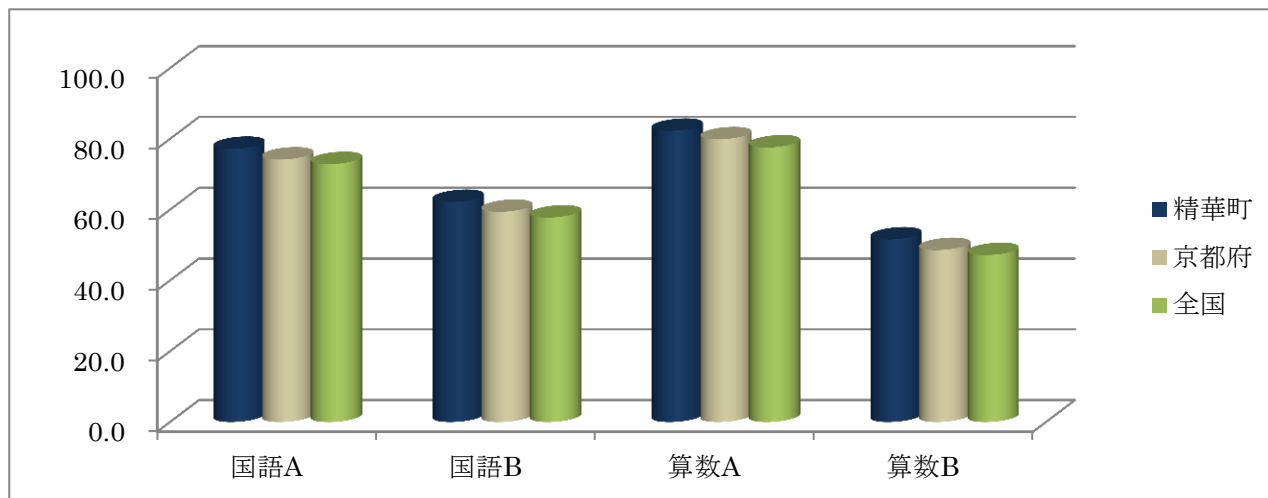


全国学力・学習状況調査の結果

(平成 28 年 4 月 19 日実施)

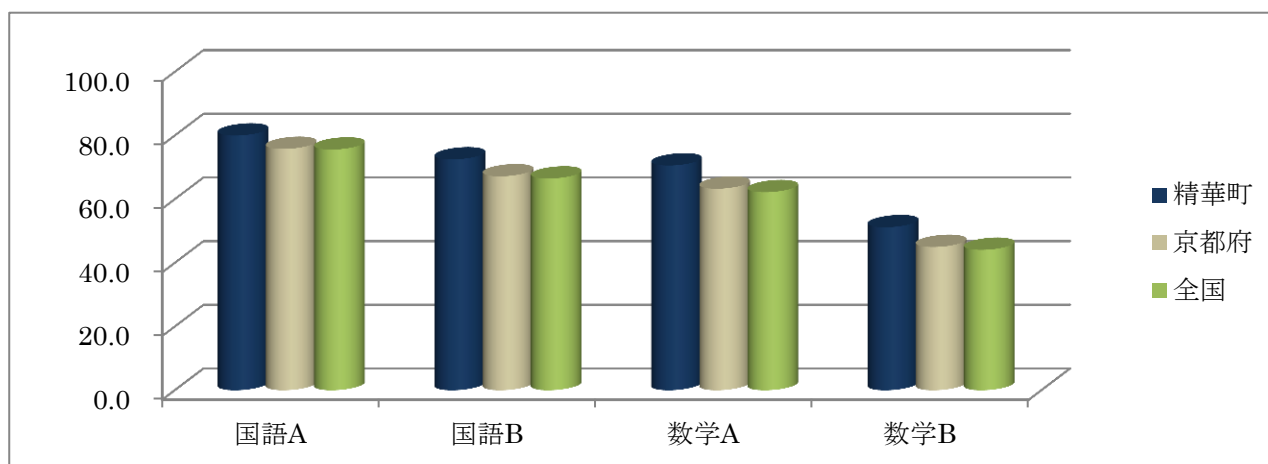
【小学 6 年生】



国語のA問題では、これまでに学習した漢字を正しく読んだり書いたりする問題やローマ字を書く問題では特に優れていました。しかし、物語における登場人物に関する問題においては課題が残りました。B問題では「話す・聞く能力」の領域においては課題が残りましたが、記述式問題においては「読む・書く能力」で優れていました。

一方、算数のA問題では、関数領域で全国平均を大きく上回る結果となり、学習の成果が見られました。また、B問題では、記述問題で課題が見られました。

【中学3年生】



国語の問題では、「読む・書く・話す・聞く」の学習領域でバランスよく習得できていました。活用問題においても「記述式」で、本文から必要な情報を読み取り根拠を明確にして自分の考えを書く問題では、全国平均を上回る結果になりました。

一方、数学のA問題においては、「数と式」の学習領域で全国を大きく上回る結果になりました。また、B問題では、全国平均を上回っているものの「資料の活用」領域の問題では、資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明をする問題で課題が残りました。

全国学力・学習状況調査の結果

【児童生徒質問紙調査】

小6生82.5%、中3生89.4% 学校に行くのが楽しい！！

カテゴリー1 《学校生活について》

精華町子どもたちは「学校に行くのが楽しいと思いますか」の質問に対し、小学6年生では82.5%、中学生では89.4%が肯定的に回答しています。また、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」という質問では、小学6年生で87.1%、中学3年生で91.1%の児童生徒が達成感を味わっていることがグラフから読み取れます。

カテゴリー2 《学習状況について》

国語や算数・数学の授業において積極的に取り組んでいることがグラフの数値から読み取ることができます。(HPのグラフをご覧ください)特に算数・数学では、問題の答えを導くための手段を様々な方法で考える児童生徒が多く、教科に対する興味関心や学習意欲が高いと思われます。

カテゴリー3 《自分自身の事について》

「人が困っている時はすすんで助けますか」という質問では小学6年生では94.0%、中学3年生では91.9%が「当てはまる・どちらかと言えば当てはまる」と回答しています。この値は、ともに全国平均を上回っています。

カテゴリー4 《規範意識について》

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問では小学6年生では95.9%、中学3年生では94.5%が「当てはまる・どちらかと言えば当てはまる」と回答しています。この値は、ともに全国平均を上回っています。また、「いじめ」に関する質問においてもほとんどの児童生徒が「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と判断しています。

カテゴリー5 《体験的な活動について》

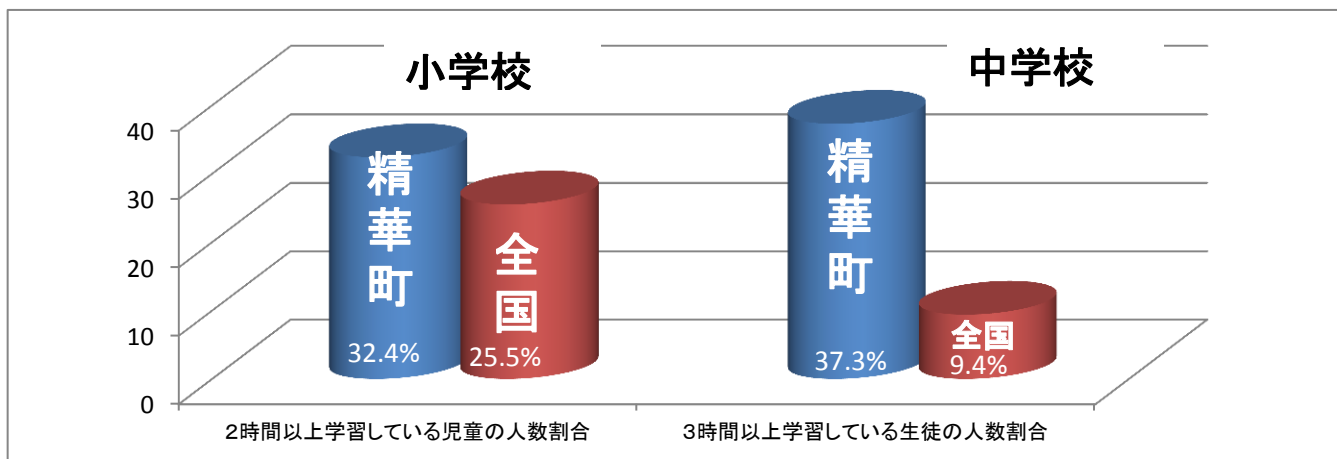
「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか」の質問においては、小学6年生では94.9%、中学3年生では94.7%の児童生徒が肯定的な回答をしていることが分かります。

カテゴリー6 《家庭生活について》

朝の起床については、小学6年生及び中学3年生ともに規則正しく決まった時間に起きていることがわかります。また、「家の人と学校での出来事について話をしますか」の質問では、小学6年生では79.4%、中学3年生では78.1%の児童生徒が肯定的な回答をしていることがわかります。

◆◆◆質問紙調査の結果より、特徴的な状況として◆◆◆

【質問】 普段、学校以外で1日どれくらいの時間、勉強していますか。(塾含む)



児童生徒の学習状況調査(質問紙調査)の中で「普段、1日あたりどれくらい勉強していますか(塾含む)」の質問で、中学3年生で3時間以上勉強していると回答した生徒が、全国と比較して大きく上回りました。小学6年生についても2時間以上勉強している児童の割合が全国を上回っております。引き続き、児童生徒が学習意欲を持って取り組めるよう、支援をしていきたいと考えております。